



Word-of-mouth communication and comparison system.

口コミ・比較サイト構築システム

設置マニュアル

このたびは、口コミ・比較サイト構築システムをご利用いただき、

誠にありがとうございます。

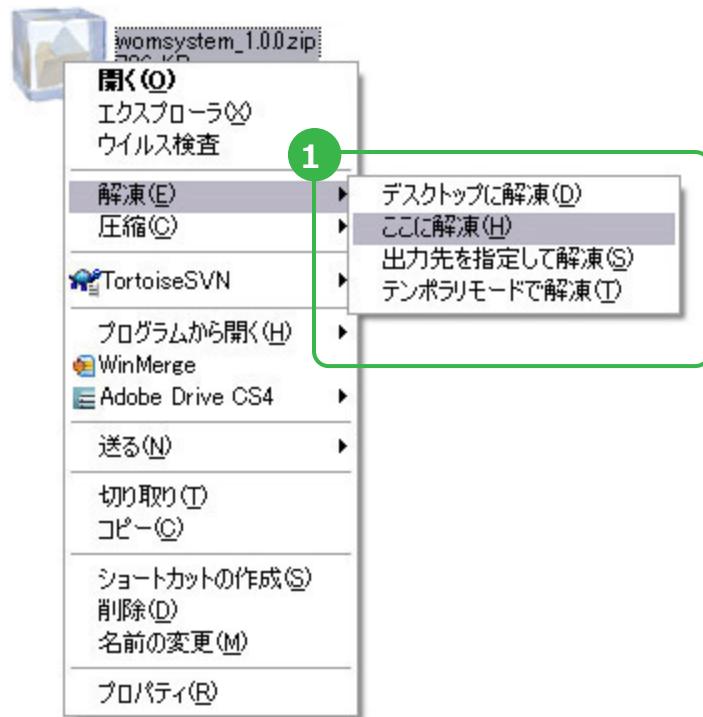
本マニュアルでは、主にシステムの設置について説明しています。

尚、内容はバージョンアップなどにより予告なく変更される場合があります。

1. インストール手順	3
1-1.圧縮ファイルの解凍	3
1-2.設定ファイルの編集	4
1-3.ファイルのアップロード	5
1-4.データベースの初期化	8
2.インストール後の設定手順	10
2-1.システム設置後の設定	11
2-2.管理画面へログイン	12
2-3.SSLの導入について	14
3. その他	15
3-1.Twitter・Facebookの設定	16
3-2.エラー対処方法	16
3-3.パッケージのアップデート通知について	16
3-4.アカウントロック機能について	17
3-5.インフォメーション	17

1-1.圧縮ファイル(ZIP形式)を解凍

ダウンロードしたパッケージのZIPファイル「womsystem_0.0.0.zip」を解凍ソフトで解凍します。ZIPファイル名についている数字は製品のバージョンとなっています。



- 1 「womsystem_0.0.0.zip」を選択し、右クリックします。
「解凍」からファイルの解凍先を選択します。

1-2. 設定ファイルを編集

設置先の環境に合わせて、各種設定ファイルを書き換えます。

データベースの設定ファイル「./custom/extends/sqlConf.php」をテキストエディタで開きます。

```
<?php  
*****  
** SQL DATABASE 用 定義 **  
*****  
$SQL = true;  
$SQL_SERVER = 'localhost';  
$SQL_PORT = 5433;  
// SQLを用いるかどうかのフラグ  
// SQLのサーバ  
  
// SQLデーモンのクラス名  
$SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';  
// $SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';  
// SQLデーモンのクラス名  
$DB_NAME = 'wom';  
$SQL_ID = 'root';  
$SQL_PASS = '';  
// データベース名  
// データベース管理ユーザーID  
// データベース管理ユーザーPASS  
$TABLE_PREFIX = '';  
$CONFIG_SQL_FILE_TYPES = Array('image','file');  
//the 128 bit key value for encrypting  
$CONFIG_SQL_PASSWORD_KEY = 'abcdeabcdeabcdea';  
?>
```

1 「\$SQL_SERVER='localhost'」は、サーバー側の設定に応じて変更してください。

2 「SQLデーモンのクラス名」より、データベースを選択します。

標準ではSQLiteが選択されており、そのままSQLiteをご利用される場合は本項2、及び3について設定を行う必要はございません。MySQLを選択する場合のみ以下の作業を行って下さい。

設定するデータベースの先頭にあるコメントアウト「//」を外します。

デフォルトでは『SQLite』に設定しておりますので、先頭にコメントアウト「//」を記述して無効にします。

【初期設定】

```
$SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';  
//$SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';
```



【変更後の設定】

```
//$SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';  
$SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';
```

これで、「MySQLDatabase」データベースに変更されました。

3 データベースに応じて、データベース名、管理ユーザーID、管理ユーザーPASSを設定します。

【初期設定】

データベース名 : 'wom'
管理ユーザーID : 'root'
管理ユーザーPASS : ''

※SQLiteに設定してある場合、ID、パスの設定は必要ありません

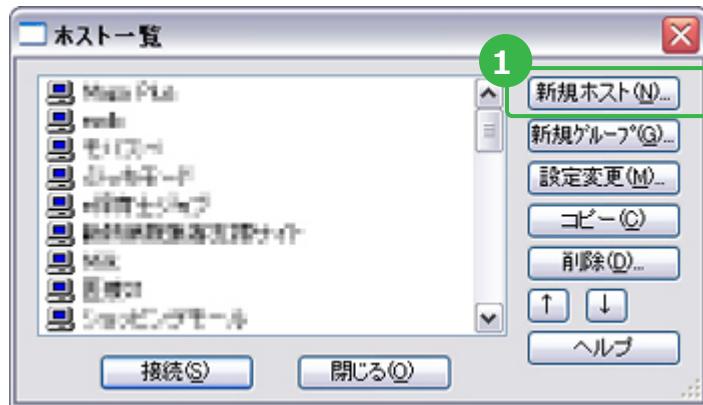
※通常はMySQLの方がSQLiteより軽快に動作しますがサーバーによってはSQLiteの方が軽快に動作することがありますので
設置時にMySQLでの動作を重く感じた場合は一度SQLiteをお試しください。

4 MySQLはパスワード保存の暗号化に対応しています。必要に応じて「暗号キー」を16桁の英数字で編集ください。

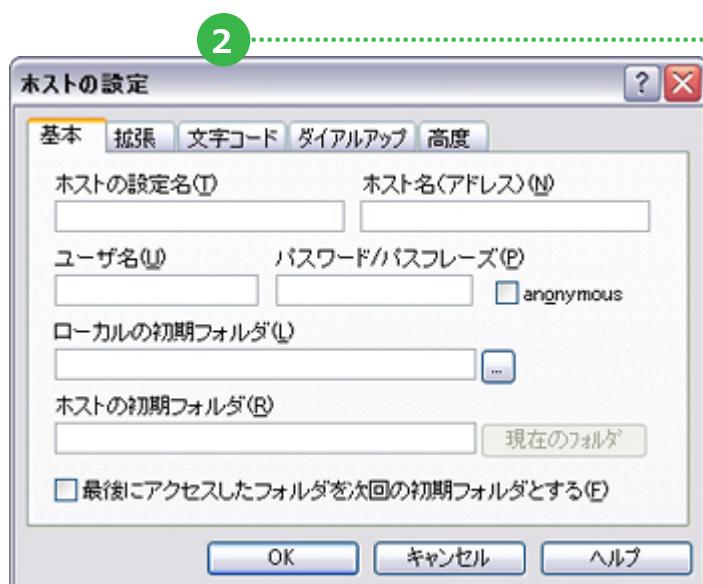
1-3. ファイルのアップロード (1)

FTPクライアントツールを利用し、パッケージファイルをサーバーにアップロードします。

フリーソフト「FFFTP」を使用してのアップロード方法を説明します。



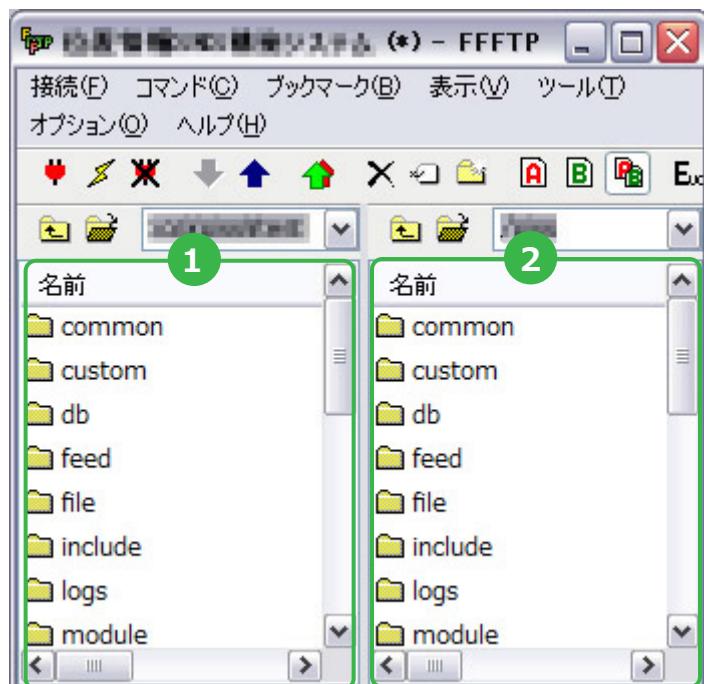
① FFFTPアイコンをクリックすると、ホスト一覧が表示されますので、右横にある「新規ホスト」をクリックします。



② 「ホストの設定」画面にあるインデックス「基本」より、FTPアカウントを入力し「OK」ボタンをクリックすると、FTPサーバーに接続されます。

※ローカルの初期フォルダ（ファイルの保存先）を設定しておくと、アップロード・ダウンロード時に便利です。

1-3. ファイルのアップロード (2)



① 画面の左側は、ファイルの保存先が表示されます。

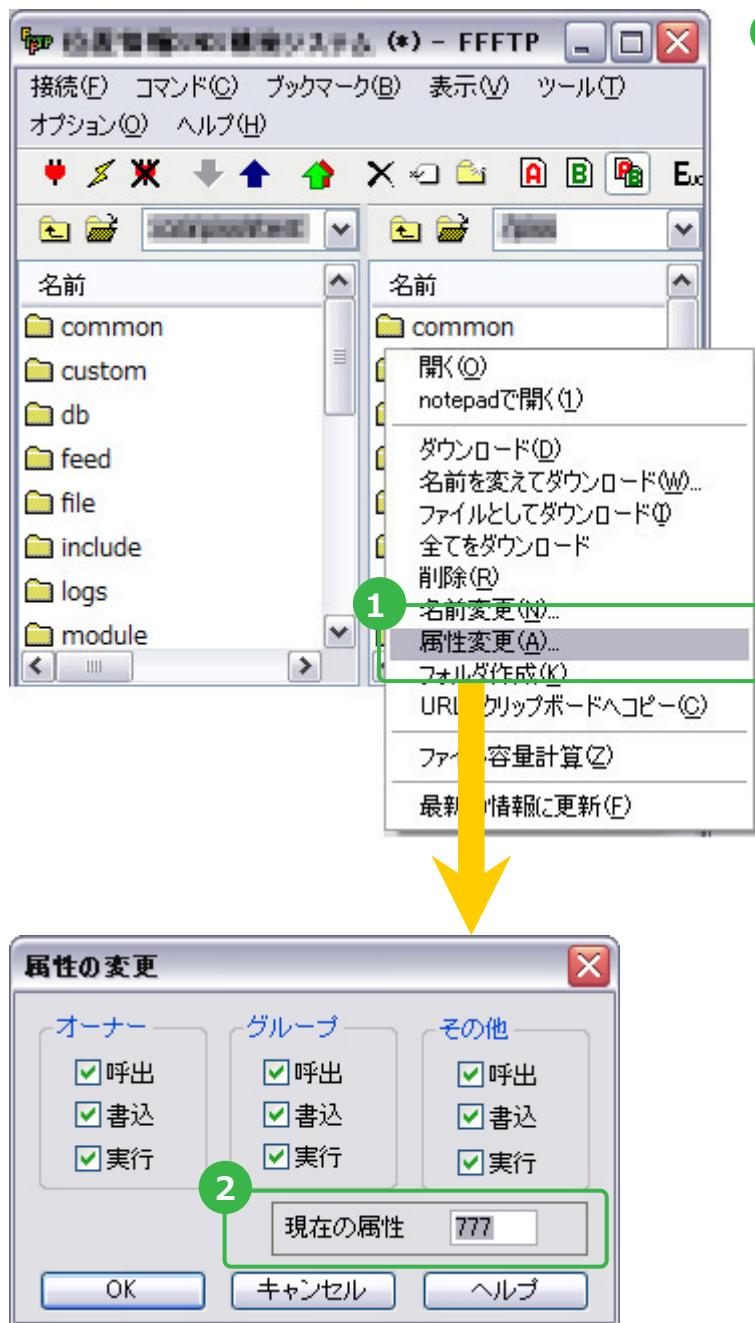
② 画面の右側は、FTPサーバーにアップロードされたファイルが表示されます。

保存先のファイルを全て選択し、ドラッグ&ドロップでファイルをアップロードします。

アップロードするファイルの一覧です。

common	.htaccess	generator.php	regist.php
custom	activate.php	index.php	reminder.php
db	api.php	info.php	restore.php
feed	async.php	keygen.php	search.php
file	callback_fb.php	login.php	tool.php
include	callback_tw.php	other.php	unlock.php
logs	connect_fb.php	page.php	
module	connect_tw.php	permit.php	
setup	cron.php	preview.php	
template	edit.php	quick.php	

1-3. ファイルのアップロード (3)



① 画面の右側にあるアップロードされたファイルのパーミッションを変更します。

変更するファイルを選択し、右クリックで、「属性の変更」をクリックします。

② 「属性の変更」画面が表示されますので、「現在の属性」欄に下記の数字を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

./feed/ →777

./feed/以下にある全て →777

./file/ →777

./file/以下にある全て →777

./logs/ →777

./logs/以下にある『*.log』全て →666

./db/tdb/ →777

./db/tdb/以下にある全て →777

./db/tdb/common/以下にある『*.csv』全て →666

./db/tdb/form/以下にある『*.csv』全て →666

./db/tdb/items/以下にある『*.csv』全て →666

./db/tdb/module/以下にある『*.csv』全て →666

./db/tdb/review/以下にある『*.csv』全て →666

./db/tdb/super_user/以下にある『*.csv』全て →666

./db/tdb/system/以下にある『*.csv』全て →666

./db/tdb/template/以下にある『*.csv』全て →666

./db/tdb/user/以下にある『*.csv』全て →666

1-4.データベースの初期化（1）

データベースの作成

サーバー上に、データベースを作成します。

データベースの作成は、設置環境によって異なりますので、サーバーのマニュアルを参照ください。

照合順序には、「**utf8**」を指定して下さい。

「./custom/extends/sqlConf.php」にてデータベース名を「**wom**」とした場合。 (→P.4参照)

```
CREATE DATABASE wom DEFAULT CHARACTER SET utf8 COLLATE utf8_bin;
```

上記SQLを実行していただくことで、データベースが作成されます。



- 1 ログインフォームが表示されますので、初期設定パスワード「**admin**」を入力し、「**ログイン**」ボタンをクリックします。

<デフォルトのアカウント>
パスワード : admin

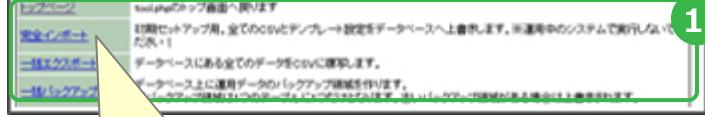
1-4.データベースの初期化（2）

テーブル名	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	復元	DBとCSVを比較	DBをダウンドロード
admin	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
rUser	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
addresses	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
category	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
access	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
pay	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
click_pay	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
continue_pay	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
returnes	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
prefectures	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
area	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
sales	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
multimail	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
template	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
system	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
invitation	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
page	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
tier	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
zenkyaku	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード
secretAdresses	インポート	エクスポート	再編成	バックアップ	2010/9/13 16:09:42	比較	ダウンロード

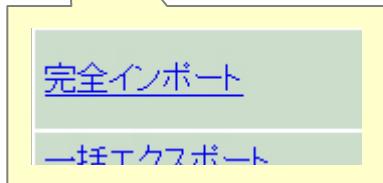
1 ページの最下部にある「完全インポート」をクリックします。

※サーバーの状況により、非常に時間が掛かる場合があります。

※SQLiteご利用時は5分～15分以上かかる場合があります。



1



2



2

「<http://設置先/index.php>」にアクセスしてシステムのトップページが正常に表示されていればインストールの完了です。

※「tool.php」はご利用後、必ずサーバー上から削除して頂くようお願い致します。

※SQL導入後「./tdb/以下のデータ」等は削除して頂くか、パスワード設定を管理者様の責任で行って頂くようお願い致します。

2.インストール後の設定手順

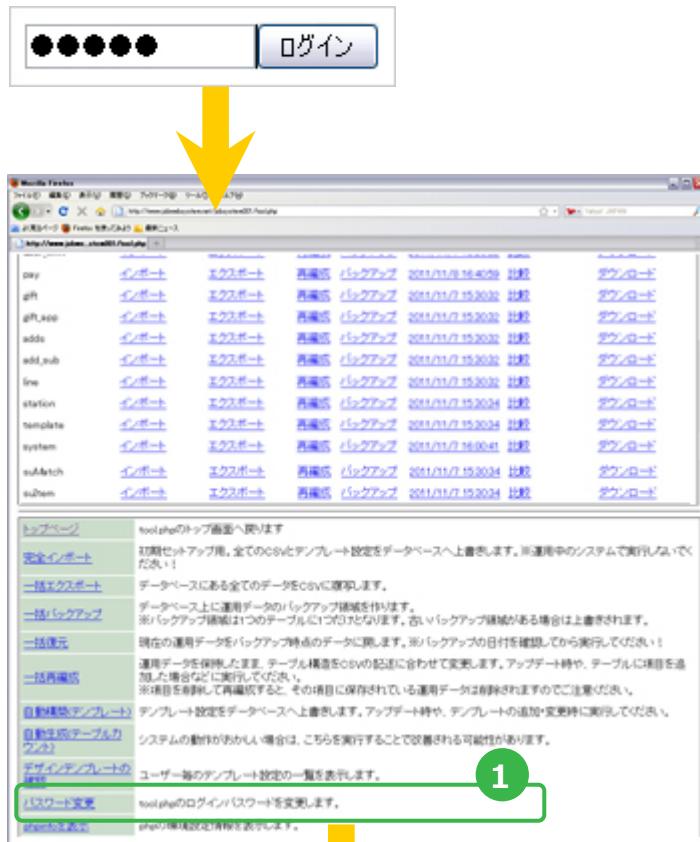
ここからは、サイトを運営するにあたっての設定手順についての説明です。

- 2-1.システム設置後の設定
- 2-2.管理画面へログイン
- 2-3.SSLの導入について

2-1.システム設置後の設定

ツールのログインパスワードを変更する

まずは、<http://設置先のURL/tool.php>にアクセスします。



デフォルトのパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックすると、操作画面が表示されます。

<デフォルトのアカウント>

パスワード : admin

① ページの下部にある「**パスワード変更**」をクリックします。

② 新しいパスワードを入力し、「**変更**」ボタンをクリックして、「**変更しました**」と表示されたら完了です。

POINT

tool.phpは、データベースを操作する為の重要なプログラムです。

上記に従いパスワードを変更するか、御利用後は削除するかいかずれかを必ず行うようお願い致します。

2-2.管理画面へログイン（1）

管理画面へログインする

まずは、<http://設置先のURL/login.php>にアクセスします。

The screenshot shows the homepage of the 'Comparison System' (比較システム). At the top right, there are links for 'HOME', '企業登録', '会員登録', and 'ログイン'. Below these are search fields for 'フリーワード検索' and a button labeled '検索'. A link 'お気に入りリストを見る' with a count of '0件' is also present. The main navigation menu includes '地域から探す', 'サービスから探す', and 'レビューから探す'. A blue header bar contains the text 'ログインフォーム'. Below it, a note says '※ 一般アカウントをお持ちでない方は [こちら](#) から会員登録を行ってください。'. The login form itself has two input fields: 'メールアドレス' containing 'admin@example.com' and 'パスワード' containing '*****'. To the right of the password field is a link 'パスワードをお忘れですか？'. A green circle with the number '1' is placed over the 'ログイン' button, which is highlighted with a green rounded rectangle.

- 1 メールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックすると、管理画面が表示されます。

<デフォルトのアカウント>

メールアドレス : admin@example.com
パスワード : admin

2-2.管理画面へログイン（2）

ログインアカウントの設定

管理画面にログイン後、必ずログインアカウントを変更してください。

安全にご利用いただくためにも、定期的にパスワードを変更することをお薦めします。



- 1 管理メニュー「**パスワードの設定**」をクリックします。

- 2 メールアドレスとパスワードを変更します。

2-3.SSLの導入について

SSLを導入して頂く場合、下記の設定ファイルを変更してください。

SSLの設定ファイル「./custom/extends/sslConf.php」をテキストエディタで開きます。



```
1 <?php
2     include_once './include/extends/SSLUtil.php';
3
4     //SSLへのリダイレクトを有効に
5     $CONFIG_SSL_ENABLE = false;
6
7     $CONFIG_SSL_MOBILE = false;
8
9     $CONFIG_SSL_ON_CHECK_FILES = Array(
10         'register.php', 'edit.php', 'cart.php', 'login.php', 'reminder.php'
11     );
12
13     $CONFIG_SSL_OUT_CHECK_FILES = Array(
14         'template.php', 'activate.php', 'favorites.php', 'index.php', 'info.php', 'other.php', 'page.php',
15         'report.php', 'search.php', 'shop.php', 'template.php'
16     );
17 
```

- 1 「SSLへのリダイレクトを有効に」より、設定を変更します。

※デフォルトでは「\$CONFIG_SSL_ENABLE = false;」に設定されています。

「false」を「true」に変更してください。

【初期設定】

```
//SSLへのリダイレクトを有効に
$CONFIG_SSL_ENABLE = false;
```

【変更後の設定】

```
//SSLへのリダイレクトを有効に
$CONFIG_SSL_ENABLE = true;
```

これで、「SSLの導入」への設定が完了です。

3.その他

その他、インフォメーションです。

- 3-1.Twitter・Facebook・Paypalの設定
- 3-2.エラー対処方法
- 3-3.パッケージのアップデート通知について
- 3-4.アカウントロック機能について
- 3-5.インフォメーション

3.その他（1）

3-1.Twitter・Facebookの設定

下記のページをご覧ください。

■[TwitterのDeveloper登録手順](#)

■[FacebookのDeveloper登録手順](#)

3-2.エラー対処方法

Parse error:syntax error, unexpected T_OBJECT_OPERATOR in
./include/ccProc.php on line 592

A

上記のようなエラーが出た場合、お使いのPHPバージョンが5ではない可能性があります。
PHP 5が利用可能なサーバーに移転をお願い致します。

3-3.パッケージアップデート通知について

管理者ページにてパッケージのアップデート情報や新製品のリリース情報を確認可能となっています。

それらの通知が不要な場合は

「./custom/**conf.php**」ファイルの記述内容を変更ください。

\$UPDATE_NOTICE = **true**;



\$UPDATE_NOTICE = **false**;

に書き換えると通知が非表示となります。

3.その他（2）

3-4.アカウントロック機能について

設定時間内に設定回数ログインを失敗した場合に一時的にアカウントを凍結する機能です。

凍結中のアカウントは一時的にログイン処理が無効化され、無条件にログインができなくなります。

アカウントが凍結されても一定時間経過すると再度ログインが出来るようになります。

管理者アカウントが凍結された場合は管理者メールアドレスへ通知メールが送信され、メールに記載されているURLからワンタイムパスワードを入力することで手動で解除することができます。

なお、各ロック条件は管理者ログイン後にメニューから設定できます。

3-5.インフォメーション

ご自身での設置が困難な場合は、是非システム設置代行サービスをご利用ください。

■システム設置代行サービス料：31,500円

※サーバーが動作環境を満たしていないことにより、動作しない場合は、別のサーバーを準備して頂く必要があります。

※事前にシステムの動作確認済みのサーバーをご紹介させて頂くことも可能です。

<パッケージ機能について>

- [口コミ・比較サイト構築システム](#)
- [よくある質問（パッケージ共通）](#)
- [よくある質問（口コミ・比較サイト構築システム）](#)

<アップデートについて>

<http://www.websquare.co.jp/update.html>

<アップデート手順>

http://www.websquare.co.jp/update_flow.html